

平成26年度事業報告書

自然資源保全協会（GGT）は、設立以来、環境および自然資源の保全とその持続可能な利用を推進するというGGTの目的を達成するために、さまざまな活動を展開してきた。とくに、一般への普及活動、各種実態調査、内外を問わず志を同じくするNGOとの連携活動は重要な事業であると位置づけて積極的に取り組んでいるところである。

I. 組織の状況

1. 会員

種別		平成25年度末	増	減	平成26年度末
正会員	法人	44	1	1	44
	個人	106	1	17	90
	小計	150	2	18	134
賛助会員	特別	2	0	0	2
	法人	2	0	0	2
	個人	234	12	11	235
	小計	238	12	11	239
合計		388	14	29	373

II. 事業実施状況

1. 広報普及活動

(1) 講演会・会議・イベント等の開催および参加

- ① 平成26年5月17～18日に千葉県南房総市で「子供たちによる豊かな海づくり教室」を海の幸に感謝する会と共催した。一般から公募した親子42名と関係団体スタッフ21名が参加し、海の大切さや漁業の果たす役割について体験学習を実施した。
- ② 6月15日には高知県大月町で宿毛や土佐清水及び室戸地区の宝石珊瑚関係者を対象に「宝石珊瑚の現状と今後」と題する講演会を開催した。
- ③ 平成27年2月13日に気仙沼漁業協同組合会議室でサメを漁獲、加工している業界関係者を集め「サメ類の国際動向に関する気仙沼説明会」を開催した。
- ④ 平成27年2月17日に宿毛市と土佐清水市で「CITES COP17に向けた今後の予定」と題してサンゴ漁業関係者むけの説明会を開催した。同様の説明会を2月1

8日に室戸市でも開催した。3会場での説明会で合計160名以上の漁業者が参加した。
⑤ 上記以外に定期的開催される国際対策委員会、MEL ジャパン広報普及委員会及び海洋フォーラム等に参加し、情報発信に努めた。

(2) 会報等の発行

会報としてニュースレターをこれまで、6月6日と9月8日、及び平成27年2月10日の計3回発行した。

当協会のホームページの内容は随時、更新しているところである。

(3) パンフレット、資料等の作成配布

当協会主催の講演会あるいは関連シンポジウム等の場を利用して、これまでに作成した資料やパンフレット・ポスター等の配布をおこなった。

今年度は宝石サンゴ漁業の厳格な資源管理や自然にやさしい漁法をわかりやすく説明した日本語と英語のパンフレットを新たに制作し、国際宝飾フェアなどで配布した。

2. 資源情報調査活動

(1) 情報の収集

日常的に海外の環境団体等の情報を収集し、関係者に提供した。

なかでも水産庁補助事業において、海外コンサルタント6者とコンサルタント契約を締結し、海外漁場に関係する国や機関の漁業情報はじめ海外環境保護団体の動向やIUU漁業についての規制措置の動向等の情報収集につとめ、日々関係先に提供した。収集した情報は1年間で1,060件以上にのぼり、その情報量は350メガバイト以上となった。

(2) 調査事業等の実施

① 水産庁からの委託事業は平成25年度より5か年事業の「水産資源持続的利用国際動向調査事業」を受託した。CITES附属書I・IIに掲載されている種を輸出する場合、輸出国が種の存続を脅かさないという証明(NDF)を発給しなければならないため、専門部会を立ち上げてNDFガイドライン案策定の検討会議を7月に開催し、水産種に関するNDFガイドラインを完成させた。混獲生物検討協議会は5月と2月に計2回開催し、平成26年6月のFAO水産委員会に提出したサメ・海鳥評価レポートを作成した。また、国際動向に対応する検討委員会を6月と2月に開催し、ワシントン条約第65回常設委員会にむけての対応を議論するとともに、平成28年に予定される第1

7回締約国会議に向けた情勢を検討した。

- ② サメ類に関する情報収集体制を構築するため、データベース検討協議会を立ち上げ、データベースの内容を充実させるために国内で収集可能なサメ類の情報を調査した。
- ③ 海外におけるサメ類の水揚げ情報収集調査を10月にメキシコ、11月にインドネシア及びシンガポール・マレーシアで実施し、平成26年9月に効力を発生したCITES附属書掲載によりサメ類の国際取引が及ぼす影響について調査した。
- ④ 平成23年に発生した東日本大震災により福島県の水産物が風評被害を受けている問題に関して、4月と平成27年2月に福島県漁連及び相馬双葉漁協、いわき市漁協で聞き取り調査を実施した。
- ⑤ 東京象牙美術工芸協同組合からの委託事業として、平成26年度はジンバブエとウガンダの象牙原材料確保調査事業を行い、アフリカゾウに関する象牙資源量調査を現地で実施した。
- ⑥ 宝石珊瑚保護育成協議会の委託事業では、地中海一般漁業委員会（GFCM）が作成した地中海サンゴ漁業の資源管理に関するガイドラインを高知県内のサンゴ漁業者に説明するとともに、来年のワシントン条約締約国会議に向けて漁業者の意向を聞き取り調査した。

3. 国際会議等への参加および海外交流活動

(1) 国際会議等への参加

協会役職員等が下記に掲げる各種国際会議に、NGO或いは政府顧問として参加した。

国連食糧農業機関（FAO）第31回水産委員会（ローマ）	6/9～13
ワシントン条約第65回常設委員会（ジュネーブ）	7/7～11
国際捕鯨委員会（IWC）第65回会合（スロベニア）	9/15～18
I C C A T 第19回特別年次会議（ジェノア）	11/10～18

(2) 海外NGOとの協力

海外のNGOとの関係強化を図り、連携を進めていくために、海外から来日したNGOの代表と意見交換をおこなった。平成27年1月に来日したI W M C代表のラポワント氏を漁業関係団体や象牙関係団体に案内し、C I T E S関係意見交換会を個別に実施するとともに、I W M C分担金会議を開催し、第17回ワシントン条約締約国会議に向けて取り組むべき課題を検討した。

I W M C以外にも、ベルギーのE B C Dや、その他米国の持続可能な利用を支持する海外NGO、コンサルタントと協力して、環境問題に関する国際的な動向について連携して情報収集活動を行った。

貸借対照表 総括表

(平成27年3月31日 現在)

一般社団法人 自然資源保全協会

科 目	一般会計	特別会計	合 計
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	40,853,168	0	40,853,168
A. 現 金	(0)	(0)	(0)
B. 普通預金 (三菱東京UFJ 虎ノ門)	(4,009,115)	(0)	(4,009,115)
C. 普通預金 (三井住友 日比谷)	(34,674,007)	(0)	(34,674,007)
D. 郵便振替預金	(2,170,046)	(0)	(2,170,046)
未収金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産・合計	40,853,168	0	40,853,168
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定財産	0	0	0
(3) その他の固定資産			
什器備品	207,201	0	207,201
敷 金	1,851,232	0	1,851,232
その他の固定資産・合計	2,058,433	0	2,058,433
固定資産・合計	2,058,433	0	2,058,433
資 産・合 計	42,911,601	0	42,911,601
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
未払費用	311,790	0	311,790
預り金	924,222	0	924,222
前受金	310,000	0	310,000
仮受金	0	0	0
流動負債・合計	1,546,012	0	1,546,012
2. 固定負債			
退職金給付引当金	14,370,000	0	14,370,000
固定負債・合計	14,370,000	0	14,370,000
負 債・合 計	15,916,012	0	15,916,012
III. 正味財産の部			
1. 指定・正味財産	0	0	0
(うち、基本財産、特定資産への充当額)			
2. 一般・正味財産	26,995,589	0	26,995,589
(うち、基本財産、特定資産への充当額)			
正味財産・合計	26,995,589	0	26,995,589
負債 及び 正味財産・合計	42,911,601	0	42,911,601

貸借対照表

(平成27年3月31日 現在)

一般社団法人 自然資源保全協会

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	40,853,168	32,747,759	8,105,409
未収金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産・合計	40,853,168	32,747,759	8,105,409
2. 固定資産			
(1)基本財産	0	0	0
(2)特定財産	0	0	0
(3)その他の固定資産			
什器備品	207,201	256,845	▲ 49,644
敷 金	1,851,232	1,851,232	0
その他の固定資産・合計	2,058,433	2,108,077	▲ 49,644
固定資産・合計	2,058,433	2,108,077	▲ 49,644
資 産・合 計	42,911,601	34,855,836	8,055,765
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
未払費用	311,790	302,104	9,686
預り金	924,222	132,535	791,687
前受金	310,000	120,000	190,000
仮受金	0	473,806	▲ 473,806
流動負債・合計	1,546,012	1,028,445	517,567
2. 固定負債			
退職金給付引当金	14,370,000	12,770,000	1,600,000
固定負債・合計	14,370,000	12,770,000	1,600,000
負 債・合 計	15,916,012	13,798,445	2,117,567
III. 正味財産の部			
1. 指定・正味財産	0	0	0
(うち,基本財産, 特定資産への充当額)			
2. 一般・正味財産	26,995,589	21,057,391	5,938,198
(うち,基本財産, 特定資産への充当額)			
正味財産・合計	26,995,589	21,057,391	5,938,198
負債 及び 正味財産・合計	42,911,601	34,855,836	8,055,765

正味財産増減計算書 総括表

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

一般社団法人 自然資源保全協会

科 目	一般会計	特別会計	合 計
I. 一般正味財産 増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費 収入	24,142,000	0	24,142,000
(一般会費)	(9,160,000)	(0)	(9,160,000)
法人会費	《 8,430,000 》	《 0 》	《 8,430,000 》
個人会費	《 730,000 》	《 0 》	《 730,000 》
(賛助会費)	(14,982,000)	(0)	(14,982,000)
賛助特別会費	《 13,460,000 》	《 0 》	《 13,460,000 》
賛助法人会費	《 1,076,000 》	《 0 》	《 1,076,000 》
賛助個人会費	《 446,000 》	《 0 》	《 446,000 》
② 事業 収入	1,546,247	23,405,459	24,951,706
IWMC(国際野生生物管理連盟)情報調査	(500,000)	()	(500,000)
海の幸に感謝する会	(1,046,247)	()	(1,046,247)
水産資源持続的利用国際動向調査事業	(0)	(16,878,000)	(16,878,000)
象牙原材料確保調査事業	(0)	(2,988,000)	(2,988,000)
宝石珊瑚ワットン条約対策事業	(0)	(3,539,459)	(3,539,459)
③ 補助金等 収入	0	28,350,000	28,350,000
持続的漁業に向けた連携強化事業	(0)	(28,350,000)	(28,350,000)
④ 雑収入等 収入	167,348	0	167,348
事業活動 収入・計	25,855,595	51,755,459	77,611,054
(2) 経常費用			
① 事業費 支出	2,223,750	51,755,459	53,979,209
情報活動費	(1,595,219)	(0)	(1,595,219)
IWMC(国際野生生物管理連盟)情報調査	《 418,463 》	《 0 》	《 418,463 》
風評被害軽減化対策事業	《 225,622 》	《 0 》	《 225,622 》
海の幸に感謝する会	《 951,134 》	《 0 》	《 951,134 》
国際会議等開催費	(0)	(0)	(0)
資源情報調査費	(598,531)	(51,755,459)	(52,353,990)
水産資源持続的利用国際動向調査事業	《 0 》	《 16,878,000 》	《 16,878,000 》
象牙原材料確保調査事業	《 13,000 》	《 2,988,000 》	《 3,001,000 》
宝石珊瑚ワットン条約対策事業	《 0 》	《 3,539,459 》	《 3,539,459 》
持続的漁業に向けた連携強化事業	《 585,531 》	《 28,350,000 》	《 28,935,531 》
会報作成費	(30,000)	(0)	(30,000)

科 目	一般会計	特別会計	合 計
②管理費 支出	16,093,647	0	16,093,647
役員報酬	(4,723,546)	()	(4,723,546)
職員給与	(702,296)	()	(702,296)
法定福利費	(2,254,884)	()	(2,254,884)
福利厚生費	(330,690)	()	(330,690)
広報活動費	(0)	()	(0)
交 際 費	(10,000)	()	(10,000)
会 議 費	(75,846)	()	(75,846)
旅費交通費	(777,188)	()	(777,188)
通信運搬費	(217,199)	()	(217,199)
消耗品費	(609,331)	()	(609,331)
水道光熱費	(231,029)	()	(231,029)
新聞図書費	(197,606)	()	(197,606)
諸 会 費	(663,500)	()	(663,500)
支払手数料	(771,653)	()	(771,653)
事務所費	(4,132,752)	()	(4,132,752)
租税公課	(269,700)	()	(269,700)
減価償却費	(49,644)	()	(49,644)
雑 費	(76,783)	()	(76,783)
③退職金 支出	0		0
經常費用・計	18,317,397	51,755,459	70,072,856
当期經常・増減額	7,538,198	0	7,538,198
2. 經常外増減の部			
(1)經常外収益	0	0	0
(2)經常外費用	1,600,000	0	1,600,000
退職給付引当金	(1,600,000)	()	(1,600,000)
当期經常外・増減額	▲ 1,600,000	0	▲ 1,600,000
当期一般正味財産・増減額	5,938,198	0	5,938,198
┆ 一般正味財産・期首残高	21,057,391		21,057,391
┆ 一般正味財産・期末残高	26,995,589		26,995,589
II. 指定正味財産 増減の部			
当期指定正味財産・増減額	0	0	0
┆ 指定正味財産・期首残高			
┆ 指定正味財産・期末残高			
III. 正味財産・期末残高	26,995,589	0	26,995,589

正味財産 増減計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

一般社団法人 自然資源保全協会

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 一般正味財産 増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費 収入	24,142,000	21,118,000	3,024,000
(一般会費)	(9,160,000)	(8,750,000)	(410,000)
法人会費	《 8,430,000 》	《 8,030,000 》	《 400,000 》
個人会費	《 730,000 》	《 720,000 》	《 10,000 》
(賛助会費)	(14,982,000)	(12,368,000)	(2,614,000)
賛助特別会費	《 13,460,000 》	《 10,850,000 》	《 2,610,000 》
賛助法人会費	《 1,076,000 》	《 1,076,000 》	《 0 》
賛助個人会費	《 446,000 》	《 442,000 》	《 4,000 》
② 事業 収入	24,951,706	27,020,360	▲ 2,068,654
IWMC(国際野生生物管理連盟)情報調査	(500,000)	(500,000)	(0)
海の幸に感謝する会	(1,046,247)	(0)	(1,046,247)
水産資源持続的利用国際動向調査事業	(16,878,000)	(18,515,500)	(▲ 1,637,500)
象牙原材料確保調査事業	(2,988,000)	(2,966,000)	(22,000)
宝石珊瑚ワシントン条約対策事業	(3,539,459)	(5,038,860)	(▲ 1,499,401)
③ 補助金等 収入	28,350,000	28,634,000	▲ 284,000
持続的漁業に向けた連携強化事業	(28,350,000)	(28,634,000)	(▲ 284,000)
④ 雑収入等 収入	167,348	331,398	▲ 164,050
受取利息	(4,842)	(4,718)	(124)
旅行取消料差額返金	(0)	(326,680)	(▲ 326,680)
消費税戻し	(162,506)	(0)	(162,506)
⑤ 退職金給付引当金取崩益	0	3,080,000	▲ 3,080,000
経常収益・計	77,611,054	80,183,758	▲ 2,572,704
(2) 経常費用			
① 事業費 支出	53,979,209	56,979,490	▲ 3,000,281
情報活動費	(1,595,219)	(975,405)	(619,814)
IWMC(国際野生生物管理連盟)情報調査	《 418,463 》	《 431,691 》	《 ▲ 13,228 》
風評被害軽減化対策事業	《 225,622 》	《 543,714 》	《 ▲ 318,092 》
海の幸に感謝する会	《 951,134 》	《 0 》	《 951,134 》
国際会議等開催費	(0)	(0)	(0)
資源情報調査費	(52,353,990)	(55,838,085)	(▲ 3,484,095)
水産資源持続的利用国際動向調査事業	《 16,878,000 》	《 18,515,500 》	《 ▲ 1,637,500 》
象牙原材料確保調査事業	《 3,001,000 》	《 2,979,000 》	《 22,000 》
宝石珊瑚ワシントン条約対策事業	《 3,539,459 》	《 5,038,860 》	《 ▲ 1,499,401 》
持続的漁業に向けた連携強化事業	《 28,935,531 》	《 29,304,725 》	《 ▲ 369,194 》
会報作成費	(30,000)	(166,000)	(▲ 136,000)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
②管理費 支出	16,093,647	14,879,251	1,214,396
役員報酬	(4,723,546)	(3,133,870)	(1,589,676)
職員給与	(702,296)	(1,283,704)	(▲ 581,408)
法定福利費	(2,254,884)	(1,167,180)	(1,087,704)
福利厚生費	(330,690)	(334,362)	(▲ 3,672)
広報活動費	(0)	(210,835)	(▲ 210,835)
交 際 費	(10,000)	(32,227)	(▲ 22,227)
会 議 費	(75,846)	(80,462)	(▲ 4,616)
旅費交通費	(777,188)	(533,922)	(243,266)
通信運搬費	(217,199)	(274,859)	(▲ 57,660)
消耗品費	(609,331)	(234,600)	(374,731)
水道光熱費	(231,029)	(222,669)	(8,360)
新聞図書費	(197,606)	(182,376)	(15,230)
諸 会 費	(663,500)	(623,500)	(40,000)
支払手数料	(771,653)	(905,571)	(▲ 133,918)
事務所費	(4,132,752)	(4,270,500)	(▲ 137,748)
租税公課	(269,700)	(1,083,683)	(▲ 813,983)
減価償却費	(49,644)	(71,355)	(▲ 21,711)
雑 費	(76,783)	(233,576)	(▲ 156,793)
③退職金 支出	0	3,080,000	▲ 3,080,000
経常費用・計	70,072,856	74,938,741	▲ 4,865,885
当期経常・増減額	7,538,198	5,245,017	2,293,181
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
(2)経常外費用	1,600,000	2,600,000	▲ 1,000,000
退職給付引当金	(1,600,000)	(2,600,000)	(▲ 1,000,000)
当期経常外・増減額	▲ 1,600,000	▲ 2,600,000	▲ 1,000,000
当期一般正味財産・増減額	5,938,198	2,645,017	3,293,181
┆ 一般正味財産・期首残高	21,057,391	18,412,374	2,645,017
┆ 一般正味財産・期末残高	26,995,589	21,057,391	5,938,198
II. 指定正味財産 増減の部			
当期指定正味財産・増減額	0	0	0
┆ 指定正味財産・期首残高			
┆ 指定正味財産・期末残高			
III. 正味財産・期末残高	26,995,589	21,057,391	5,938,198